

世界に一つだけの myバターナイフ 作り

丸亀・坂綾支部厚生活動報告

11月27日(土)の午後、山一木材のギャラリーショップ KITOKURAS において、オリジナルの木製バターナイフ作りをしました。今回は、丸亀・坂綾支部として初めての支部活動でしたが、約20名の会員が集まり、楽しく活動しました。

～ 作業内容 ～

1. 見本の中から、自分の作りたい形を決め、朴(ほう)または杉、どちらか好みの木を選ぶ
2. オリジナルのデザインを考える
3. ナイフ用の木に、鉛筆で大まかに完成型のデザインを描く
3. 小刀を使ってざっくりと削っていき、だいたいの形を作る
4. 2種類の紙やすりを使い、表面をなめらかに仕上げる
5. くるみの殻を割って実を取り出し、柔らかい布に包んで実を潰して染み出た油で磨く



このような小刀を使って削ります。

． ． ． ． 完成 ． ． ． ．

真剣に黙々と作業しています。



子どもの頃、ナイフで鉛筆を削った感覚を思い出し、手際よく作業を進める会員や、慣れない手つきで恐る恐る小刀を握る会員・・・木のいい匂いに包まれ、ゆったりと流れる時間の中で、普段とは違った経験ができました。木を削っただけのときは、これで本当にちゃんと出来上がるのかな・・・？と不安になりましたが、やすりをかけると見違えるほどきれいに変身しました。そして、仕上げにオイルを塗ると、美しく艶めき、売り物になるんじゃないか！？と自信が湧いてきそうなくらいきれいに出来上がりました。バター

ナイフが完成したときの喜びと達成感は言葉では表せないほどのものでした。

my バターナイフが完成した後は、ティータイム。ギャラリー内のカフェで手作りされた、とってもおいしいスコーンと、紅茶を楽しみました。完成したばかりのナイフでバターやジャムを塗って、さらにおいしさ倍増です スコーンには、バターやジャムの他に、水切りしたヨーグルトをつけてもおいしいです！



完成品です！



参加者は、短い時間で、こんなにも素敵な経験ができるなんて・・・と大満足の支部活動でした。また、指導者の方からは、製作したバターナイフは、家に飾らずぜひ使ってください、とのお言葉をいただきました。

自分で作った愛着たっぷりのバターナイフとおいしいスコーンのおかげで、心もお腹も満たされ、本当に充実した時間を過ごすことができました。



できたてのあたたかいスコーンでした

KITOKURAS には、素敵な家具や雑貨がたくさんあります。それだけでなく、散歩道などもあり、忙しい毎日を忘れて、自然とふれあいながらのんびりとした時間を過ごすことができます。ランチもできるようなので、機会があればぜひ訪れてみてください。

